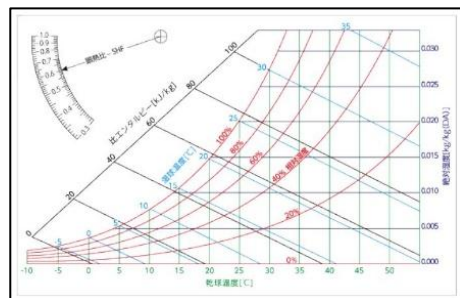


木造住宅における結露防止を考慮した 断熱・気密設計法

～省エネ法改正に向けて対応しませんか～

住宅設計の新たな品質の創造を目指して、高付加価値化に向けた断熱設計実習を通して、断熱気密と結露防止に関する技術を習得する。

開催日時	10月29日(木)～30日(金) [2日間] 各日 9:00～16:00				
定員	10名	受講料	12,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	1. コース概要及び留意事項 (1) 訓練コースの概要説明 (2) 受講者が有する専門的能力の確認及び問題点の整理 (3) 安全上の留意事項 2. 結露防止のための断熱工法 (1) 結露発生メカニズム (2) 断熱化の目的と結露防止との関係 (3) 熱貫流、熱伝導、熱伝達 (4) 熱貫流量と部材表面温度の算出 (5) 湿度 3. 断熱設計実習 (1) 断熱性能の目標(各種基準、性能レベル)と仕様設定 (2) 熱損失係数算出の目的と計算手順 (3) 熱損失係数計算実習 (4) 断熱性能評価と改善策 (5) 気密化の目的と気密工法の主要な仕様 (6) 断熱・気密工法に関する留意点 (7) 高断熱・高気密以外の結露防止要素、住宅計画上の留意点 4. まとめ (1) 実習の総合的な講評及び確認・評価				
主な使用機器	サーモカメラ AvioInfReCR550、データロガー				
持参品	作業服、作業靴、筆記用具、関数電卓				



【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail: shikoku-college03@jeed.go.jp